

Social Resilience Project Team

2011年6月8日現在

【スケジュール】

2011年1月～2011年12月

- ② 不定期の意見交換会 ② 中間報告会(2011年7月、東京)、PECC 国際総会(ワシントンDC)での発表(2011年9月)

【マクロ分析／個別テーマ研究】

チャールズ・ユウジ・ホリオカ(大阪大学社会経済研究所教授)

鈴木亘(学習院大学経済学部教授)

周燕飛(独立行政法人 労働政策研究・研修機構研究員)

【JICA との情報共有・協力】

オブザーバー参加

JICA の研究・援助蓄積との有機的な情報共有と協力体制のもと、ECOTEC へつなげる具体的支援策を検討

【アドバイザー・意見交換】(五十音順)

大守隆(東京都市大学教授)、河合正弘(アジア開発銀行研究所所長)、稲田義久(関西社会経済研究所所長・理事)、高阪章(関西学院大学教授)、八田達夫(学習院大学客員研究員)、樋口美雄(慶應義塾大学商学部長)、吉川洋(東京大学経済学部教授)等

【年金制度】主査:高山憲之 一橋大学 名誉教授 兼 特任教授

委員: Mukul ASHER (Professor, Lee Kuan Yew School of Public Policy, National University of Singapore)

【医療保険】主査:井伊雅子 一橋大学国際・公共政策大学院教授

委員: ① 関本美穂(東京大学公共政策大学院、特別研究員)、② 内村弘子(日本貿易振興機構アジア経済研究所 新領域研究センター、副主任研究員)、③ 山本雄士(科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センター(CRDS)、フェロー)、④ 福田治久(医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構、研究員)

【雇用保険】主査:三谷直紀 神戸大学大学院 経済学研究科教授

委員: ① 澤田ゆかり(東京外国語大学教授)、② Giang Thanh Long (Vice Dean, School of Public Policy and Management, Vietnam National Economics University)、③ Nguyen Thi Xuan Thuy (Fellow, Vietnam Development Forum)、④ 上村泰裕(名古屋大学大学院環境学研究科准教授)

- ・ アジアにおける年金・医療保険・雇用(失業)保険システムの適正さ、制度実態について調査研究する。
- ・ 対象国は PECC 加盟国(新興国と先進国、中・高所得国)
- ・ Good Practices, Bad Practicesを共有化し、今後、APECが社会政策の議論を進めていくうえで、それをサポートする形での知見を提供していく。
- ・ 貯蓄から消費への動員、高齢化問題、再雇用教育についてもトピックとして扱う。

- ・ 危機に打たれ強い社会経済基盤構築に向けた政策のあり方を検討し、その重要性をアジア太平洋地域へ訴えていく
- ・ 中長期的な視野で、持続的成長のあり方、将来の安心社会の構築、新しい経済モデルについても考察していく。
- ・ APEC 内で社会政策を検討している Human Resources Development Working Group (HRDWG)と協力しながらその後押しをしていく。